

## 子ども・子育て支援についてのアンケート調査

## ■ アンケート調査ご協力をお願い ■

日頃より岩倉市の市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

本市では、平成 20 年に「岩倉市子ども条例」を制定し、平成 24 年度には「岩倉市子ども行動計画」を策定するなど、子どもの権利を大切に、子どもが安心して暮らすことができるまちづくりを推進しています。

また、令和元年度には、令和 2 年度から令和 6 年度までを計画期間とする「第 2 期岩倉市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、この計画に基づいて子育て支援のための施策を実施しており、現在、第 3 期計画の策定に向けた準備を進めています。

そこで、市民の皆さまの幼児期の学校教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などを把握し、第 3 期計画を策定するにあたっての基礎資料として活用するために、アンケート調査を実施することになりました。

この調査は、0 歳児から 5 歳児のお子さまのいる保護者の皆さまに、ご協力をお願いしています。

回答いただいた内容は、市や国、県の子ども・子育て支援施策の検討のみに利用し、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のところ大変申し訳ありませんが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和 5 年 〇 月

岩倉市長 久保田桂朗

## ■ ご回答にあたってのお願い ■

1. **就学前のお子さんで、かつ年齢が一番上のお子さん**に関してお答えください。
2. 就学前の弟や妹がいる場合には、調査のご案内が郵送もしくは保育園や認定こども園、幼稚園を通じて複数渡される可能性があります。 **いずれか 1 つにお答えください。**
3. 回答は、「あてはまる番号を選択する場合」と「数字などを入力する場合」があります。設問によって、回答する数が異なります。また、「その他」を選択した場合は、具体的な内容をご入力ください。
4. 設問によっては回答いただく方が限定される場合があります、設問の順番が飛ぶ場合がありますが、そのままお進みください。
5. 調査の回答は **●月●日(●)まで** にお願ひします。
6. 通信環境がないなど、回答できない場合は下記までご連絡ください。  
紙の調査票を送付いたします。

回答はこちらから →

二次元  
バーコード

**調査に関する問合せ先** : 岩倉市役所 教育こども未来部 子育て支援課 担当: 山田、大島

**電話** : 0587-38-5810(直通) **FAX** : 0587-66-6380

※ 就学児対象の調査も実施していますので、就学児調査のご案内が届いた方はご協力をお願いします。

## ◆ 回答する上での注意事項 ◆

※この調査における教育・保育サービスとは、以下のサービスを指します。

親族・知人による預かりは含みません。

- |                |                    |
|----------------|--------------------|
| 1. 幼稚園         | 6. 事業所内保育施設        |
| 2. 保育園         | 7. 認可外保育施設         |
| 3. 認定こども園      | 8. ベビーシッター／家政婦     |
| 4. 小規模な保育施設    | 9. ファミリー・サポート・センター |
| 5. 家庭的保育(保育ママ) |                    |

※時間(時刻)を入力する場合は、24 時間表記でご入力ください。

例：午前7時 → 7時、午後6時 → 18時

### 用語の定義

- \* 子育てとは、  
教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援をいいます。
- \* 教育とは、  
問13までは家庭での教育を含めた広い意味、問 14からは幼児期の学校(幼稚園)における教育の意味で用いています。
- \* 幼稚園とは、  
学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設です。
- \* 保育園とは、  
児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設です。
- \* 認定こども園とは、  
幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設です。認定こども園には、保護者が共働きや病気などのために、家庭で保育することができないお子さんを教育・保育する「保育部」と、満3歳以上の幼児に対して、小学校に入学するまでの就学前教育を行う「教育部」があります。
- \* 幼稚園等の預かり保育とは、  
幼稚園及び認定こども園の教育部において、教育時間の前後や土曜、日曜、長期休業期間中に、保護者の希望に応じて、通常の就園時間を延長してお子さんを預かる事業です。
- \* 小規模な保育施設とは、  
国が定める最低基準に適合し、市町村の認可を受けた、定員がおおむね6～19 人の施設です。
- \* 家庭的保育(保育ママ)とは、  
保育園等と連携しながら保育者(保育ママ)の居宅等で少人数の乳幼児を保育する制度です。保育者や実施場所は市町村の認定を受けて行います。
- \* 事業所内保育施設とは、  
企業や病院などにおいて、その従業員の乳幼児を保育する施設で、児童福祉法に基づく児童福祉施設として市長の認可を受けている認可保育施設です。
- \* 認可外保育施設とは、  
乳幼児を保育することを目的とする施設で、児童福祉法に基づく児童福祉施設として県知事の認可を受けていない施設を総称したものです。事業所内保育施設以外の託児所やベビーホテル、臨時に設置された一時預かり等です。
- \* ファミリー・サポート・センターとは、  
育児の手助けができる人(援助会員)と育児の手助けが必要な人(支援会員)を登録し、依頼会員からの依頼に応じて援助会員を紹介するものです。

問14 に関連して

※「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。

※ただし、一定の利用者負担が発生します。

※利用希望については、現在の利用の有無に関係なく、また、実際にサービスが利用可能な時間帯（例：保育園の開園時間）に関係なくお答えください。

※時間は、必ず「(例)8時から18時」のように24時間表記でお答えください。

《定期的な教育・保育事業》について
■ 保育園:国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のものを指します。
■ 小規模な保育施設:国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた、定員がおおむね6～19人のものを指します。
■ 認定こども園:幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設です。 認定こども園には、保護者が共働きや病気などのために、家庭で保育することができないお子さんを教育・保育する「保育部」と、満3歳以上の幼児に対して、小学校に入学するまでの就学前教育を行う「教育部」があります。
■ 家庭的保育(保育ママ):保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業です。
■ 事業所内保育施設:企業・病院等が主に従業員用に運営する施設です。
■ 居宅訪問型保育:ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業です。
■ 認可外保育施設:児童福祉施設として県知事の認可を受けていない施設です。
■ 幼稚園:通常 <sup>1</sup> の就園時間での利用を指します。
■ 幼稚園等の預かり保育:幼稚園、認定こども園の教育部において通常 <sup>1</sup> の就園時間を延長して預かる事業のうち、 <u>定期的な利用のみ</u> を指します。
■ ファミリー・サポート・センター:地域住民が子どもを預かる事業です。

問18 に関連して

地域の子育て支援事業の利用状況と利用意向について
■ 地域子育て支援拠点事業:親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、岩倉市では市民プラザ2階に「子育て支援センター」を設置しています。

問20 に関連して

不定期の教育・保育事業について
■ 一時預かり:保育園などで一時的に子どもを保育する事業です。
■ 幼稚園等の預かり保育:通常 <sup>1</sup> の就園時間を延長して預かる事業を、 <u>不定期に利用</u> する場合を指します。
■ ファミリー・サポート・センター:地域住民が子どもを預かる事業です。
■ 短期入所生活援助事業(ショートステイ):児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業です。
■ 夜間養護等事業(トワイライトステイ):児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業です。

問23 に関連して

放課後児童クラブについて
*1 放課後児童クラブ:岩倉市では学童保育とも呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、放課後児童支援員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。事業を利用するには、一定の利用料がかかります。
*2 2024年度新学期から岩倉市全域で放課後児童クラブは小学校敷地内に移動 <sup>2</sup> 完了する予定です。放課後児童クラブを利用したい場合は「4.」を選択してください。
*3 放課後子ども教室とは、地域の方々の協力を得て、小学校で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労に関わらず、すべての小学生が利用できるものです。岩倉市では現在土曜日の午前中に実施していますが、平日も実施された場合を想定して回答してください。



## 《1. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について》

問1 お住まいの地区を教えてください(あてはまるもの1つ)。

- |            |            |                          |
|------------|------------|--------------------------|
| 1. 岩倉北小学校区 | 2. 岩倉南小学校区 | 3. 岩倉東小学校区               |
| 4. 五条川小学校区 | 5. 曾野小学校区  | 6. わからない (      町      ) |

問2 すべての就学前(小学生未満)のお子さん(宛名のお子さんを含む)の生年月をご入力ください。4人以上いる場合はスペースにご入力ください。

※以下、就学前のお子さんのうち1人目を「宛名のお子さん」といいます。

宛名のお子さん(1人目)	平成・令和 [      ] 年 [      ] 月生まれ
2人目	平成・令和 [      ] 年 [      ] 月生まれ
3人目	平成・令和 [      ] 年 [      ] 月生まれ
4人以上	

(参考:西暦・和暦対照表)

和暦	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
西暦	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください(あてはまるもの1つ)。

- |       |       |                 |
|-------|-------|-----------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 (      ) |
|-------|-------|-----------------|

問4 宛名のお子さんの母親または父親に配偶者はいますか(あてはまるもの1つ)。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者がいない |
|-----------|------------|

問5 宛名のお子さんの子育て(日常的な身の回りの世話や教育など)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください(あてはまるもの1つ)。

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 父母ともに ⇒ 問6へ    | 2. 主に母親 ⇒ 問6へ         |
| 3. 主に父親 ⇒ 問6へ     | 4. 主に祖父母 ⇒ 問6へ        |
| 5. 主に兄弟姉妹 ⇒ 問5-1へ | 6. その他 (      ) ⇒ 問6へ |

問5で「5. 主に兄弟姉妹」と回答した方に限定

問5-1 宛名のお子さんの子育てを主に行っている兄弟姉妹の年齢をお答えください(数字でご入力ください)。

主に子育てを行っている兄弟姉妹の年齢	[      ] 歳
--------------------	------------

## 《2. 子どもの育ちをめぐる環境について》

問6 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。お子さんからみた関係でお答えください(あてはまるものすべて)。

- |                                    |         |
|------------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | → 問6-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |         |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる知人・友人がいる          | → 問6-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる知人・友人がいる |         |
| 5. いずれもない ⇒ 問7へ                    |         |

問6で「1.」または「2.」の「親族にみてもらえる」と回答した方に限定

問6-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください(あてはまるものすべて)。

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 特に問題はなく、安心して子どもをみてもらえる           |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である           |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい      |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |

問6で「3.」または「4.」の「子どもをみてもらえる知人・友人がいる」と回答した方に限定

問6-2 知人・友人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください(あてはまるものすべて)。

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 特に問題はなく、安心して子どもをみてもらえる           |
| 2. 知人・友人の身体的負担が大きく心配である             |
| 3. 知人・友人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である      |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい      |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |

問7 子育てに関して、不安を感じることはありますか(あてはまるもの1つ)。

- |           |          |
|-----------|----------|
| 1. よくある   | 3. あまりない |
| 2. ときどきある | 4. 全くない  |

問8 子育てをしていて、孤独感や孤立感を感じることはありますか(あてはまるもの1つ)。

- |           |          |
|-----------|----------|
| 1. よくある   | 3. あまりない |
| 2. ときどきある | 4. 全くない  |

問9 子育てに関して、大変だと感じることはありますか。また、大変だと感じることはどんなことですか(あてはまるものすべて)。

1. 大変だと思ふことは特にない
2. 子育てによる身体の疲れが大きい
3. 子育てによる出費がかさむ
4. 自分の自由な時間が持てない
5. 夫婦で楽しむ時間がない
6. 子育てに時間がとれない
7. 仕事が十分にできない
8. 子育てが大変だと身近な人が理解してくれない
9. 自分の存在感がない
10. その他 (具体的に\_\_\_\_\_)

問10 子育てをする上で気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか(あてはまるもの1つ)。

1. いる／ある ⇒問10-1へ      2. いない／ない ⇒問11へ

問10で「1. いる／ある」と回答した方に限定

問10-1 子育てに関して気軽に相談できる先は誰(またはどこ)ですか(あてはまるものすべて)。

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設 (子育て支援センター等) ・NPO
5. 保健センターの保健師
6. お子さんが通っている保育園の保育士や幼稚園の教諭等
7. 児童館の児童厚生員
8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師
10. 岩倉市の子育て関連担当窓口
11. その他 (具体的に\_\_\_\_\_)

問11 あなたの世帯の現在の暮らし向きについて教えてください。(あてはまるもの1つ)。

1. 大変ゆとりがある
2. ややゆとりがある
3. 普通
4. やや苦しい
5. 苦しい

### 《3. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について》

問12 宛名のお子さんの**母親**の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)を教えてください。

【父子家庭の場合、入力は不要】(あてはまるもの1つを選び、該当する方は数字でご入力ください)

1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度又は短時間勤務) で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

⇒1週あたりの平均就労日数 : [ ] 日 / 週  
 ⇒1日あたりの平均就労時間 : [ ] 時間 / 日  
 ⇒働いている日の平均的な家を出る時間 : [ ] 時頃 (時間は24時間表記)  
 ⇒働いている日の平均的な帰宅時間 : [ ] 時頃 (時間は24時間表記)

3. パート・アルバイト等 (フルタイム以外) で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等 (フルタイム以外) で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

⇒1週あたりの平均就労日数 : [ ] 日 / 週  
 ⇒1日あたりの平均就労時間 : [ ] 時間 / 日  
 ⇒働いている日の平均的な家を出る時間 : [ ] 時頃 (時間は24時間表記)  
 ⇒働いている日の平均的な帰宅時間 : [ ] 時頃 (時間は24時間表記)

■フルタイムでの就労へ転換したいという希望がありますか。

- ア. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- イ. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- ウ. パート・アルバイト等 (フルタイム以外) の就労を続けることを希望
- エ. パート・アルバイト等 (フルタイム以外) をやめて子育てや家事に専念したい

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒問12-1へ

6. これまで就労したことがない ⇒問12-1へ

問12で「5. 現在は就労していない」または「6. 就労したことがない」と回答した方に限定

問12-1 就労したいという希望はありますか(あてはまるもの1つを選び、該当する方は数字でご入力ください)。

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが [ ] 歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態

- ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)
- イ. パートタイム、アルバイト等 (フルタイム以外)

希望する就労時間

⇒1週あたりの就労日数 [ ] 日  
 ⇒1日あたりの就労時間 [ ] 時間



問13 宛名のお子さんの父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)を教えてください。  
 【母子家庭の場合、入力は不要です】  
 (あてはまるもの1つを選び、該当する方は数字でご入力ください)

1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度又は短時間勤務) で就労しており、育休・介護休業中ではない

2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度) で就労しているが、育休・介護休業中である

⇒1週あたりの平均就労日数 : [ ] 日 /週  
 ⇒1日あたりの平均就労時間 : [ ] 時間/日  
 ⇒働いている日の平均的な家を出る時間 : [ ] 時頃 (時間は24時間表記)  
 ⇒働いている日の平均的な帰宅時間 : [ ] 時頃 (時間は24時間表記)

3. パート・アルバイト等 (フルタイム以外) で就労しており、育休・介護休業中ではない

4. パート・アルバイト等 (フルタイム以外) で就労しているが、育休・介護休業中である

⇒1週あたりの平均就労日数 : [ ] 日 /週  
 ⇒1日あたりの平均就労時間 : [ ] 時間/日  
 ⇒働いている日の平均的な家を出る時間 : [ ] 時頃 (時間は24時間表記)  
 ⇒働いている日の平均的な帰宅時間 : [ ] 時頃 (時間は24時間表記)

■フルタイムでの就労へ転換したいという希望がありますか。

ア. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある  
 イ. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない  
 ウ. パート・アルバイト等 (フルタイム以外) の就労を続けることを希望  
 エ. パート・アルバイト等 (フルタイム以外) をやめて子育てや家事に専念したい

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒問13-1へ  
 6. これまで就労したことがない ⇒問13-1へ

問13で「5. 現在は就労していない」または「6. 就労したことがない」と回答した方に限定

問13-1 就労したいという希望はありますか(あてはまるもの1つを選び、該当する方は数字でご入力ください)。

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが [ ] 歳になった頃に就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態

ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)  
 イ. パートタイム、アルバイト等 (フルタイム以外)

希望する就労時間

⇒1週あたりの就労日数 [ ] 日  
 ⇒1日あたりの就労時間 [ ] 時間

## 4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況等について》

### ◆ 就学前のお子さんすべて ◆

問14 就学前のお子さんの平日の「定期的な教育・保育事業」の現在の利用状況等についてお答えください(あてはまる番号すべてを選び、該当する方は利用状況などを数字でご入力ください)。

※問2でお答えいただいた就学前(小学生未満)のお子さん1人ずつについてお聞きします。記載にしたがって、現在の利用状況と来年度(2024年4月から2025年3月まで)の利用意向をご回答ください。

1人目…①(1人目記入欄)

2人目…いる⇒②(2人目)へ ・いない⇒ 問14-1へ

3人目…いる⇒③(3人目)へ ・いない⇒ 問14-1へ

(4人目以上は設定を設けない)

### ①宛名のお子さん(問2の1人目)の「定期的な教育・保育事業」の利用状況と利用意向

#### (1)現在、利用している定期的な教育・保育事業(利用状況)(1～14であてはまる番号すべて)

1. 市内の公立保育園(中部、北部、南部、東部、西部、仙奈、下寺の各保育園)
2. 市内の私立保育園(こどもの森保育園)
3. 市内の私立保育園の小規模な保育施設(こどものまち保育園、ゆうか さいち保育室)
4. 市内の認定こども園の保育部(岩倉北幼稚園・ゆうか幼稚園の保育部、曾野第二幼稚園子どもの庭保育園のうち子どもの庭保育園の部分)
5. 市内の幼稚園(岩倉幼稚園、曾野幼稚園)
6. 市内の認定こども園の教育部(岩倉北幼稚園・ゆうか幼稚園の教育部、曾野第二幼稚園子どもの庭保育園のうち曾野第二幼稚園の部分)
7. 事業所内保育施設
8. 認可外保育施設
9. 市外の保育園、認定こども園の保育部・小規模な保育施設
10. 市外の幼稚園、認定こども園の教育部

↳ (1.～10.と回答した方):現在の利用日数・時間等をご入力ください。

■ 1週あたり[ ]日、1日あたり[ ]時間[ ]分

([ ]時[ ]分～[ ]時[ ]分)

11. 一時保育(非定型):現在の利用日数 ■1か月あたり[ ]日

12. ファミリー・サポート・センター:現在の利用回数等 ■1週あたり[ ]回、  
1回あたり[ ]時間程度

13. その他(具体的に( ))

14. どれも利用していない

幼稚園、認定こども園の教育部で預かり保育を利用している方は、利用日数・時間等をご入力ください。

■ 1週あたり[ ]日、1日あたり[ ]時間[ ]分

(2)来年度(2024年4月～2025年3月)に利用したい「定期的な教育・保育事業」(利用意向)

(1～16であてはまる番号すべて)

※2024年4月から小学校に入学するお子さんの場合は、2023年3月までの利用についてお答えください。

1. 市内の公立保育園 (中部、北部、南部、東部、西部、仙奈、下寺の各保育園)
2. 市内の私立保育園 (こどもの森保育園)
3. 市内の私立保育園の小規模な保育施設 (こどものまち保育園、ゆうか さいち保育室)
4. 市内の認定こども園の保育部 (岩倉北幼稚園・ゆうか幼稚園の保育部、曾野第二幼稚園子どもの庭保育園のうち子どもの庭保育園の部分)
5. 市内の幼稚園 (岩倉幼稚園、曾野幼稚園)
6. 市内の認定こども園の教育部 (岩倉北幼稚園・ゆうか幼稚園の教育部、曾野第二幼稚園子どもの庭保育園のうち曾野第二幼稚園の部分)
7. 居宅訪問型保育
8. 家庭的保育 (保育ママ)
9. 事業所内保育施設
10. 認可外保育施設
11. 市外の保育園、認定こども園の保育部・小規模な保育施設
12. 市外の幼稚園、認定こども園の教育部

(1.～12. と回答した方):希望する利用日数・時間等をご入力ください。

■1週あたり[ ]日、1日あたり[ ]時間[ ]分

([ ]時[ ]分～[ ]時[ ]分)

13. 一時保育 (非定型) : 希望する利用日数 ■1か月あたり[ ]日

14. ファミリー・サポート・センター : 希望する利用回数等 ■1週あたり[ ]回、  
1回あたり[ ]時間程度

15. その他 (具体的に\_\_\_\_\_)

16. どれも利用しない

幼稚園、認定こども園の教育部で預かり保育を利用希望の方は、希望日数・時間等をご入力ください。

■1週あたり[ ]日、1日あたり[ ]時間[ ]分

②2人目のお子さん(問2の2人目)の「定期的な教育・保育事業」の利用状況と利用意向

③3人目のお子さん(問2の3人目)の「定期的な教育・保育事業」の利用状況と利用意向

問14の①で就学前のお子さんが1人でも、幼稚園や保育園などの教育・保育の事業を平日に定期的に利用している方(「1.」～「10.」と回答した方)に限定

問14-1 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか(あてはまるものすべて)。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て (教育を含む) をしている者が現在就労している
3. 子育て (教育を含む) をしている者が就労予定である / 求職中である
4. 子育て (教育を含む) をしている者が家族・親族などを介護している
5. 子育て (教育を含む) をしている者が病気や障害がある
6. 子育て (教育を含む) をしている者が学生である
7. その他 (具体的に\_\_\_\_\_)

問14の①で就学前のお子さんが1人でも、幼稚園・認定こども園の教育部を利用していると答えた方(「5.」、「6.」、「10.」と回答した方)に限定

問14-2 特に幼稚園等(幼稚園等の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用をどの程度希望しますか(あてはまるもの1つ)。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 幼稚園の利用を強く希望する | 3. 必ずしも幼稚園でなくてもよい |
| 2. できれば幼稚園を利用したい | 4. わからない          |

問14の①で、就学前のお子さん全員が幼稚園や保育園などの「平日に定期的に教育・保育の事業を利用していない」方(「14.どれも利用していない」と答えた方)に限定

問14-3 平日に定期的に教育・保育の事業を利用していない理由は何ですか(あてはまるものすべて)。

- |  |
|--|
| 1. 子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で利用する必要がない |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている                             |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている                            |
| 4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない                         |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない                       |
| 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない                     |
| 7. 利用したが、事業の質や場所など、納得できる事業がない                    |
| 8. 子どもがまだ小さいため(「_____」歳くらいになったら利用しようと考えている)      |
| 9. その他(具体的に_____)                                |

## 《5. 宛名のお子さんの病気の際の対応について》

### ◆平日の教育・保育を利用する方のみ

問14の①で、平日の「定期的な教育・保育の事業」を利用している方(「1.」～「13.」と回答した方)に限定。利用していない方は、問16に進む。

問15 この1年間(2022年11月から2023年10月まで)に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか(あてはまるもの1つ)。

1. あった ⇒ **問15-1へ**                      2. なかった ⇒ **問16へ**

問15で「1. あった」と回答した方に限定

問15-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間(2022年11月から2023年10月まで)に行った対処方法を教えてください(あてはまるもの1つを選び、該当する方は数字でご入力ください)。

(1)1年間の対処方法	(2)日数
1. 父親が休んだ	1年間で [        ] 日
2. 母親が休んだ	1年間で [        ] 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	1年間で [        ] 日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	1年間で [        ] 日
5. 病児・病後児保育を利用した	1年間で [        ] 日
6. ベビーシッター／家政婦を利用した	1年間で [        ] 日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	1年間で [        ] 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1年間で [        ] 日
9. その他(具体的に _____)	1年間で [        ] 日

問15-1で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」のいずれかと回答した方に限定。

問15-2 お子さんが病気やけがのときに、病児・病後児のための保育施設等を利用しなかったのはなぜですか(あてはまるものすべて)。

※なお、病児・病後児のための事業等の利用には一定の利用料がかかり、利用前にはかかりつけ医の受診が必要となります。

- |  |                |
|--|----------------|
| 1. 利用したかったが、満員で利用できなかった<br>2. 利用したかったが、利用条件が合わなかった<br>3. 利用したかったが、施設や手続方法がわからなかった<br>4. 利用したかったが、子どもの症状が重かった<br>5. 病児・病後児保育制度を知らなかった | <b>⇒問15-3へ</b> |
| 6. 病児・病後児保育施設を利用したいと思わなかった   | <b>⇒問15-4へ</b> |

問15-2で「1.」から「5.」のいずれかと回答した方に限定。

問15-3 今後、病児・病後児のための保育施設等を利用する場合、どの程度の日数の利用が想定されますか(数字でご入力ください)。

※なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

病児・病後児保育施設の利用が想定される日数

1年間で[ ] 日

問15-2で「6. 病児・病後児保育施設を利用したいと思わなかった」と回答した方に限定。

問15-4 あなたが、利用したいと思わなかった理由は何ですか(あてはまるものすべて)。

1. 病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性(立地や利用可能時間、日数など)がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 親が仕事を休んで対応したい
6. その他(具体的に\_\_\_\_\_)

## 《6. 宛名のお子さんの土曜日・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について》

問16 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)(あてはまるものを1つ選び、該当する方は数字でご入力ください)。

※時間は、必ず「(例)8時から18時」のように24時間表記でお答えください。

※定期的な教育・保育事業とは、幼稚園、保育園、認定こども園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

### (1)土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	→	<b>利用したい時間帯</b> [ _____ ]時から[ _____ ]時まで
---	---	---

### (2)日曜・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	→	<b>利用したい時間帯</b> [ _____ ]時から[ _____ ]時まで
---	---	---

問14①で「5.幼稚園」または「6.認定こども園の教育部」を利用されている方に限定。

問17 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか(あてはまるものを1つ選び、該当する方は数字でご入力ください)。

※時間は、必ず「(例)8時から18時」のように24時間表記でお答えください。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	→	<b>利用したい時間帯</b> [ _____ ]時から[ _____ ]時まで
--	---	---

## 《7. 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の 利用状況と利用意向について》

問18 宛名のお子さんは現在、地域子育て支援拠点事業などを利用していますか(あてはまるものすべてを選び、1年間のおおよその利用回数を数字でご入力ください)。

(1)事業(施設)	(2)利用頻度
1. 地域子育て支援拠点事業 (子育て支援センター) ----->	1年間に[ ]回程度
2. 生涯学習センターの子供ルーム ----->	1年間に[ ]回程度
3. さくらの家の子どもルーム ----->	1年間に[ ]回程度
4. 地域交流センター・児童館 ----->	1年間に[ ]回程度
5. その他 (具体的に_____ ) ----->	1年間に[ ]回程度
6. 利用していない	

問19 問18のような地域子育て支援拠点事業などを、今後は(または、今後も継続して)利用したいと思いませんか(あてはまるものすべてを選び、該当する方は数字でご入力ください)。

※現在利用している方も、継続して利用する意向がある場合は、今後の利用頻度を必ずお答えください。

(1)事業(施設)	(2)利用頻度
1. 地域子育て支援拠点事業 (子育て支援センター) ----->	1年間に[ ]回程度
2. 生涯学習センターの子供ルーム ----->	1年間に[ ]回程度
3. さくらの家の子どもルーム ----->	1年間に[ ]回程度
4. 地域交流センター・児童館 ----->	1年間に[ ]回程度
5. その他 (具体的に_____ ) ----->	1年間に[ ]回程度
6. 新たに利用したり、利用回数を増やしたりしたくない	



## 《8. 宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や 宿泊を伴う一時預かり等の利用について》

問20 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用や親の通院、不定期就労等の目的で不定期に利用している教育・保育事業はありますか(あてはまるものすべてを選び、1年間のおおよその利用日数を数字でご入力ください)。

(1)事業	(2)日数
1. 一時預かり (一時保育、リフレッシュ保育) ----->	1年間で [_____]日
2. 幼稚園等の預かり保育----->	1年間で [_____]日
3. ファミリー・サポート・センター ----->	1年間で [_____]日
4. 短期入所生活援助事業 (ショートステイ) ----->	1年間で [_____]日
5. 夜間養護等事業 (トワイライトステイ) ----->	1年間で [_____]日
6. ベビーシッター・家政婦 ----->	1年間で [_____]日
7. その他 (具体的に_____)	1年間で [_____]日
8. 利用していない ⇒問20-1へ	

問20で「8. 利用していない」と回答した方に限定

問20-1 現在利用していない理由は何ですか(あてはまるものすべて)。

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 特に利用する必要がない</li> <li>2. 利用したい事業が地域にない</li> <li>3. 事業の質に不安がある</li> <li>4. 事業の利便性 (立地や利用可能時間・日数など) がよくない</li> <li>5. 利用料がかかる・高い</li> <li>6. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない</li> <li>7. 事業の利用方法 (手続き等) がわからない</li> <li>8. その他 (具体的に_____)</li> </ol> |
|---|

問21 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい不定期の教育・保育事業を利用する必要があると思いますか(あてはまるものすべてを選び、該当する方は数字でご入力ください)。

\*なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

(1)利用意向	(2)目的	(3)日数
1. 利用したい	1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	[ ]日
	2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	[ ]日
	3. 不定期の就労	[ ]日
	4. その他（具体的に_____）	[ ]日
2. 利用する必要はない		

問22 この1年間(2022年11月から2023年10月まで)に、過去1年の間で、宛名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要がありましたか。

短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)を利用したかどうか、あてはまるものすべてを選び、泊数を数字でご入力ください。(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳泊数をご記入ください)。

\*なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したいと思ったことがある	計 [ ]泊
ア. 冠婚葬祭	[ ]泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	[ ]泊
ウ. 保護者や家族の病気	[ ]泊
エ. その他（_____）	[ ]泊
2. 利用したいとは思わなかった	

《9. 宛名のお子さんの小学校入学後の放課後の過ごし方について》  
 ◆宛名のお子さんが来年度(2024年4月)に小学校に入学する方のみ

宛名のお子さんが、来年度(2024年4月)に小学校に入学する方に限定  
 宛名のお子さんが来年度、小学校に入学する年齢でない方は、問24に進む。

問23 宛名のお子さんについて、来年度(2024年4月)に小学校へ入学したら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか(あてはまるものすべてを選び、1週間あたりの日数を数字でご入力ください)。

※ 時間は、必ず「(例)18時まで」のように24時間表記でご入力ください。

(1)過ごさせたい場所	(2)1週間あたりの日数
1. 自宅 ----->	1週間あたり [ ]日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅 ----->	1週間あたり [ ]日くらい
3. 習い事(学習塾、スポーツクラブ、音楽教室など) -->	1週間あたり [ ]日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕*1 ----->	1週間あたり [ ]日くらい → 下校時から[ ]時まで
5. 児童館 *2 ----->	1週間あたり [ ]日くらい
6. 放課後子ども教室 *3 ----->	1週間あたり [ ]日くらい
7. ファミリー・サポート・センター ----->	1週間あたり [ ]日くらい
8. その他(公民館、公園など) ----->	1週間あたり [ ]日くらい

## 《10.育児休業など職場の両立支援制度について》

問24 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか(あてはまるもの1つを選び、理由の番号をご入力ください)。

母親(いずれかに○)	父親(いずれかに○)
1. 働いてなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない	1. 働いてなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない

取得していない理由(下の《選択肢》からあてはまる番号を選び、いくつでもご入力ください) [ 選択肢の番号 : _____ ]	取得していない理由(下の《選択肢》からあてはまる番号を選び、いくつでもご入力ください) [ 選択肢の番号 : _____ ]
---	---

**《選択肢》**

- ① 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- ② 仕事が忙しかった
- ③ (産休後に)仕事に早く復帰したかった
- ④ 仕事に戻るのが難しそうだった
- ⑤ 昇給・昇格などが遅れそうだった
- ⑥ 収入減となり、経済的に苦しくなる
- ⑦ 保育園などに預けることができた
- ⑧ 配偶者が育児休業制度を利用した
- ⑨ 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- ⑩ 子育てや家事に専念するため退職した
- ⑪ 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- ⑫ 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- ⑬ 育児休業を取得できることを知らなかった
- ⑭ その他(具体的に\_\_\_\_\_)

問24で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方に限定

問24-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか(あてはまるもの1つ)。

	母親	父親	
問24-2	1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した	問24-2
問24-5	2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である	問24-5
	3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した	

問24-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方に限定

問24-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか(あてはまるもの1つ)。

※年度初めでの保育園入園を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に保育園に入園した場合なども「1.」に当てはまります。

※また、年度初めでの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1.」を選択してください。

母親	父親
1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問24-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか(数字でご入力ください)。

	母親	父親
実際の取得期間	[ ]歳 [ ]か月	[ ]歳 [ ]か月
希望の取得期間	[ ]歳 [ ]か月	[ ]歳 [ ]か月

問24-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか(数字でご入力ください)。

母親	父親
[ ]歳 [ ]か月	[ ]歳 [ ]か月

問24-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方に限定

問24-5 復帰したいときに必ず利用できる事業があれば、宛名のお子さんが1歳・1歳半・2歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか(あてはまるもの1つ)。

母親	父親
1. 1歳になる前に復帰したい	1. 1歳になる前に復帰したい
2. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になるまで育児休業を取得したい
3. 1歳半になるまで育児休業を取得したい	3. 1歳半になるまで育児休業を取得したい
4. 2歳になるまで育児休業を取得したい	4. 2歳になるまで育児休業を取得したい

調査にご協力いただき、ありがとうございました。